



桜一第15号  
令和3年6月1日

桜岡小学校ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sakuraoka>

## 「自ら」学ぶ子の育成を目指して ～具体的な子どもたちの姿を想定して～

学校長 後藤 俊哉

麦秋至（むぎのときいたる）季節となりました。楽しみにしていたスーパームーンと皆既月食は残念ながら見られませんでした。映像を見ると素晴らしく、まさに天体ショーですね。宇宙の神秘を感じました。12年後、見られるのを楽しみにしたいと思います。

2021年1月に中央教育審議会（中教審）答申が取りまとめられ、今後は「子どもを主語にした学校」が求められています。答申では目指すべき「令和の日本型学校教育」の姿を、全ての子どもたちの可能性を引き出す、「個別最適な学び」と、「協働的な学び」の実現として

います。このことは、学習者視点で整理した概念であり、ICTの進化とGIGAスクール構想での一人一台のタブレット端末導入に伴い、新たな展開が期待されています。本校でも5月10日（月）よりGIGA開きをしました。一人一台の端末を使って学習に活用しています。子どもたちは思いのほか覚えるのが早く驚いています。今後の成果が楽しみです。

日頃の学習への活用だけでなく、コロナ禍で休業の際にも、自宅の端末からロイロ・ノートを活用して学習できるよう、先日もテストをお願いいたしました。お困りの点がありましたら、各担任にご相談ください。

また、答申では、「自ら考え抜く学び」「自ら学習を調整」「自ら見通しを立てる」「自ら学習テーマを設定し探究する活動」など、「自ら」という言葉が大変多く登場しています。「学習の個性化」については、探究的な学びに代表されるように、自分で課題を設定し、自分で解決していく学びを目指しています。まさに「『自ら』学ぶ」活動です。私たち教師にも「『自ら』学ぶ」ことが求められます。先日、端末について事前に研修会をしました。先生方も真剣な眼差しで取り組んでおります。

今後は、授業の活用はもちろん、校外学習や体験学習で持ち出して、自分で課題を設定し、自分で解決していく学びがより進められるよう、指導、支援してまいります。ご期待ください。



5月12日（水）から図書ボランティアの皆さんが読み聞かせをしてくださっております。子ども達の聞き入る姿が印象的でした。今後も楽しみにしております。

6年生日光宿泊体験学習は延期となりましたが、1・2年生の遠足は実施しました。3年生の遠足及び4年生の上郷、5年生の愛川宿泊体験学習も実施予定です。

感染防止に努めながら、ガイドラインに沿って進めてまいります。引き続きご理解、ご協力のほどよろしくお願いたします。

3年1組の高木映里奈さんが「第38回 横浜ファミリー写生大会」にて佳作に入選されました。おめでとうございます。さくらっ子の活躍がうれしいですね。

横浜市では、「横浜市立小・中学校施設の建替えに関する基本方針」に基づき、昭和56年度以前に建設した学校施設の建替事業を進めておりますが、本校が対象となりました。詳細は分かり次第お知らせいたします。